

〒260-0031 千葉県千葉市中央区新千葉2-17-6
サンコート新千葉102号
E-mail:kidchiba@lily.ocn.ne.jp
TEL:043-301-7262 FAX:043-301-7263
発行責任者：特定非営利活動法人 子ども劇場千葉県センター
2014年1月10日発行 第71号 1部100円 http://chiba.gekijou.org/

ぐるみ 総房

第2回エクセレントNPO大賞

市民賞にノミネート・表彰される

この賞は、『エクセレントNPO』をめざそう市民会議が、非営利組織が「市民性」「社会変革性」「組織安定性」の三つの柱でいかに質の競争をし、強く豊かな市民社会への良い循環をつくっているかを評価し、普及するための賞です。本年度は173団体が応募、子ども劇場千葉県センターは「市民賞」5団体の一つにノミネートされました。結果は惜しくも市民賞受賞は逃しましたが、表彰式に参加した理事8人は、ふだん出会えない団体と出会い、審査員のあたたかさも厳しいコメントをいただき、今後の組織課題の解決に向けての指針を得ることができました。

★「市民社会にもっと人・もの・金が流れるように、強めたい！」これが賞のたちあげの背景

「日本の非営利組織は本当に市民に支えられる組織になっているのだろうか。そうでないとしたら、評価基準をつくり、非営利組織自らが評価シートに記入することで自己点検してもらい、更に賞にチャレンジしていただくことで、社会に向けて「見える化」したい。それによって組織も市民社会も育つのではないか。応募に感謝します」と市民会議事務局長であり、言論NPO代表でもある工藤泰志氏はあいさつの中で述べられた。

中村雪江さん
千葉県文化功労賞
受賞！おめでとう



11月3日文化の日、子ども劇場千葉県センター理事の中村雪江さんが平成25年度千葉県文化功労賞を受賞しました。

中村さんは、長年にわたり千葉県芸術文化団体協議会の理事として千葉県の芸術文化振興に尽力し、また、千葉県センターの活動を通して表彰されました。「子ども劇場千葉県センターの活動の功績が認められ、民間のNPOへの表彰が何よりうれしく、本当に励みになりました」と感想を話しています。

- エクセレントNPO大賞受賞団体
難民支援協会
- 市民賞受賞団体
プール・ボランティア
- 市民賞ノミネート団体
多摩草むらの会
南三陸町復興推進ネットワーク
子ども劇場千葉県センター
ゆめ風基金

☆子ども劇場千葉県センターの審査講評に評価と課題がみえた！

子どもを巻き込んだ地域活動の積み重ねを踏まえ、ニーズに合わせた事業が実施できているし、寄付やボランティアの参加等の市民性も強く、課題解決力や組織力についても評価できる。しかし授賞に至るには、市民的な基盤という視点からのアピールポイントが弱いようであった。チャイルドラインの電話受付ボランティアには子どもたちが置かれている状況や電話での接し方などを学ぶ研修の機会を設けているが、こうしたボランティアたちが具体的にどのような成長があったのか説明があればよかった。財務状況のWeb上での開示も弱いように感じた。(エクセレントNPO大賞「市民賞」審査講評より)

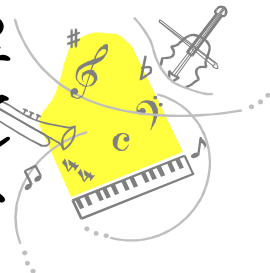
評価基準(NPOが自己点検するためのものさし)の16のポイント

- ①【市民性】市民に参加の機会を開き、NPOが取り組む問題を共有しているボランティアの機会が人々に開かれ、その活動内容はわかりやすく伝えられていますか。
- ② ボランティアに対して感謝の気持ちを伝える工夫をしていますか。
- ③ 寄付者を単なる資金提供者としてではなく、あなたの組織の参加者として認識していますか。
- ④ 寄付者へ感謝の気持ちを伝えるための工夫をしていますか。
- ⑤【社会変革性】自らの使命のもとで、社会的な課題の解決に向けて成果を出していますか。
- ⑥ あなたの組織は取り組む課題の背後にある原因や理由を見出そうとする姿勢や視点を持っていますか。
- ⑦ あなたの組織は取り組む課題のみならず、それに影響している制度や慣習など、社会の仕組みにかかわる問題解決も視野に入れていきますか。
- ⑧ あなたの組織は、事業を予定通り実施したことだけでなく、事業の対象(人および自然環境など)の人以外のものも含むへのプラスの影響や変化を成果として目指していますか。
- ⑨ 中長期の視点から課題解決に取り組むための考え方を持っていますか。
- ⑩ リーダー役を担う者は、課題解決のために中心的な役割を担い、また組織内外の専門家、資金などの資源を組み合わせ、それらうまく機能させるためにコーディネーション力を発揮していますか。
- ⑪ あなたの組織が取り組む課題、使命や目標を広く社会に理解してもらうよう努めていますか。
- ⑫ 組織の独立性、中立性を維持していますか。
- ⑬【組織力】「ガバナンス」が機能し経営がある程度安定し、活動の持続と刷新を支える組織の使命は明確に示されていますか。
- ⑭ 組織の全体像が明確に説明されていますか。
- ⑮ 広く多様な主体から資金を集め、特定の資金源に過度に依存するリスクを回避できるように収入多様性を維持していますか。
- ⑯ 資金調達のプロセスは透明で、公序良俗に反する行為による資金は受け取っていませんか。

文化庁平成26年度予算大幅増額の概算要求 新規事業「文化芸術による子供の育成事業」

子どもと舞台芸術家の出会いを

千葉県中の全ての子どもたちに届けるチャンス！



文化庁が平成26年度予算の「概算要求」の内容を発表しました。平成25年度比17.7%増の、総額1,216億4,400万円(内新規事業62億6,100万円)という近年にない意欲的な予算となっています。長い間「文化予算の増額を」と願ってきた私たちにとって、まさにチャンス到来です。この機会に、県内すべての子どもたちが、芸術家と出会う「文化芸術による子供の育成事業」を「芸術家の派遣事業」を展開していきたいと考えています。

◆「芸術家の派遣事業」の目的と内容

目的：思考力やコミュニケーション能力など社会人としての素養を身につける
内容：個人または少人数の芸術家が学校を訪れ講話、実技披露、実技指導を実施するものであり、それは国、教育委員会と地域のNPO法人等が連携し、学校と芸術家個人や小規模グループをコーディネートするものです。
形態と規模：学校公募型1,400件程度、NPO法人等提案型1,000件程度です。
子ども劇場千葉県センターが実施しようとしているのは、「NPO法人等提案型」です。

◆「芸術家を派遣する事業の概要」

小学校・中学校・高等学校、特別支援学校に芸術家を派遣し、児童・生徒や教員、保護者を対象に音楽、演劇、舞踊、芸能、伝

統芸能、美術、文学、生活文化、メディア芸術などの実技を披露し、優れた芸術を鑑賞させるほかに、ワークショップなどの実技指導を行い、文化芸術を身近に体験させるものです。会場は派遣先の学校の施設で行い、子どもや学校の費用負担はありませんので、すべての子どもが地元で本物の芸術にふれることができます。

プロの芸術家が目の前で演じることで、日常では目にしない不思議な世界に目を輝かせ心驚かせ、学校生活を共にしている仲間と一緒に文化体験をすることによって一体感や特別の仲間意識など最高の時間を共有することができます。そして体験した後にも楽しい活動が続き、日常が豊かになります。

■文化予算増額になった背景

2020年に東京でオリンピック開催が決定し、日本が世界に誇る文化力を世界へ発信し

ていくことを強化するために、文化芸術立国の実現をめざすことになった次第です。

◆子ども文化地域コーディネーターの出番

学校に最もふさわしいワークショップのプログラムや芸術家を派遣し、学校内施設の場合を非日常の空間や雰囲気をつくり、最高の芸術活動の環境を準備するのは子ども文化地域コーディネーターです。子ども文化地域コーディネーターはプログラムや芸術家の最新情報をデータとして持っています。また地元の学校の歴史や特徴をよく知り、学校内の教職員や児童・生徒とのコミュニケーションをとることができます。学校で芸術家と子どもたちが出会う最高の場をつくることができます。

◆千葉県中のすべての子どもたちに届けるために

子ども劇場千葉県センターでは、この事業に積極的に応募し、県内の学校等での事業展開を実現していきたいと考えています。子どもと文化芸術に関心のある団体や行政としっかり連携し、文化芸術の意味を拡げ、ワクワクするような取り組みをして、この予算を有効に活用していきましょう。

(実施時期は2014年夏以降2015年2月頃まで)

■文化庁ではほかどのような事業が？

①巡回公演事業

国が一流の文化芸術団体を選定し、小学校中学校等において実演芸術公演を実施しま

す。また事前に児童・生徒らが自ら参加する体験型の活動(ワークショップ)を必ず実施します。合同開催を奨励し、効率的により多くの児童・生徒に実演芸術の鑑賞・体験機会を提供するものです。公演種目14種。巡回公演数 1,900公演程度。

②コミュニケーション能力向上事業

学校において創作や小集団での話し合いのプロセスを重視した、芸術家による表現手法を用いた計画的・継続的なワークショップと芸術家による実技披露に加え、児童生徒が小集団で協働して課題解決に取り組む活動の実施する事業があります。

■同種事業予算の変遷

「次代を担う子どもの文化芸術体験事業」の実績と計画

	芸術家派遣	巡回公演
□平成23年度	4,740 百万円	2,474 箇所
□平成24年度	4,502 百万円	1,507 公演
□平成25年度	4,784 百万円	1,393 公演
■平成26年度	4,784 百万円	2,612 箇所
	6,261 百万円	1,477 公演
	2,400 箇所	1,900 公演
	新規/コミュニケーション能力向上	200 件



『チャイルドライン全国フォーラム 2013in 東京』が、2013年10月26日・27日 国立オリンピック記念青少年総合センターに於いて開催されました。

いじめや子どもの虐待など社会問題解決に取り組み、啓発活動や法整備など社会変革してきた27年の歴史を持ち、子どもや若者たちの声を反映して活動を変化させてきたイギリスのチャイルドラインの基調講演は、15年目を迎えた日本のチャイルドラインにとって、近未来の姿を考えるととても良い機会になりました。

イギリスの子どもたちの状況

◆子どもの虐待死が劇的に減った。しかし、

1980年と2010年の調査から、0歳～14歳で63%減。100万人あたり9.6人が3.6人になった。また、命を落とさない家庭内の暴力は、1990年と2007年で6.6%から4.3%まで減った。

チャイルドライン及び児童虐待協会の親に対し「体罰は良い結果を生まない」と、虐待防止の啓蒙普及活動や法整備を行った成果である。

しかし、推定では現在も親が保護者による虐待の子ども52万人、また親以外の大人からの虐待29万人、暴力でないが育児放棄が20万人いると思われ、さらなる努力が急務。その中に、家庭から救済された施設や里親からの虐待も多く含まれることが発覚した。さらに2011年、子どもを性的に、あるいは暴力で虐待し有罪判決を受けた人が2万9000人いた。

◆もっとも虐待の危険にさらされているのは

英国も日本も似た状況だと思うが、夫婦DVの世帯、人種・宗教の違い、親が精神病・薬物依存・アルコール依存、発達障害児、聾啞者、貧困の家庭はリスクが高い。特に、親の精神性・薬物・アルコール依存等メンタルヘルスの問題を抱える家庭にいる子が約11万9000人いる。その問題に取り組むワーカーは、親を更正することを主に行っており、子どもの状況が見落とされがちになる問題がわかってきた。

◆子どもたちを守るのに重要なのは

虐待の状況を察知するだけではなく、虐待が起こらないように予防対策を打つことである。

性的虐待を受けている子が誰かに助けを求めると平均7年かかっている。いつ性的虐待されるかわからない毎日を想像してほしい。政府が予算を投入し1人保護しても、圧倒的多数の子が苦しんでいる状態は変わらない。啓蒙活動や意識改革の成果で児童虐待や育児放棄の認知度は高まってきたが、防止が可能なことだと気づかない大人がまだまだ多い。「児童虐待は防止できるのだ」と情報発信し、誰もがそれを食い止める前向きな役割を果たしうると伝えるべきである。

<講師紹介> ピーター・ライバー氏

イギリス児童虐待防止協会(NSPCC)にて33年間従事。マネジャー、ディレクターを経て3年前よりチャイルドライン事業(イギリスUK)のディレクター。国内の複数の組織にも関わるほか、NSPCCおよびチャイルドラインの代表として政府関係の組織や事業に参加。

イギリスチャイルドラインは

♥1986年開始

イギリス児童虐待防止協会(NSPCC、会長エリザベス女王、1844年設立)が運営。子ども虐待に介入できる唯一の民間組織。365日24時間、通話料無料の子ども専用電話、同じ番号で27年間停止したことは無い。

1,350人の受け手ボランティア(全国12拠点)、スーパーバイザー(支え手)は有給。

♥イギリスのチャイルドラインの基本原則は

子どもたちの声に耳を傾け共感すること。機密保持を厳守、但し命の危険が明らかな場合は、本人に確認することなく警察やソーシャルワーカーに通報する。(居場所を特定するシステムがある)

♥件数は2012～2013年は150万件

98%が5秒以内に対応できている。うち27万8,020件がより突っ込んだカウンセリングセッションを必要とした。内容の上位は、気分の落ち込みや自己肯定感の低さの問題、家庭トラブル、いじめやネットいじめ、虐待等。近年、自傷行為の相談が急増(2万件)。

♥2009年からオンラインの相談窓口を開設

電話以外に、e-mail、ウェブチャットを導入。男女比1:3。女子はオンラインを好み、男子は電話が多い傾向。自分が感じていることを言葉で話すよりチャットの方がよりよく伝えられると感じる若者が多く、深刻な内容も多い。今年、電話よりオンラインの件数が上回った。

♥ウェブサイト「Childline.org.uk」

安全なウェブ環境で自分の抱えている問題を学べる場。掲示板、ゲーム、音楽、ビデオなど魅力的に情報提供し、年間250万件のアクセスあり。不適切な画像アップ被害の防止用画像アプリも作った。今年フェイスブックも開設。相談は受け付けず、絶えず調整し、相談窓口へ誘導。

♥様々な団体との提携連携による支援が充実

電話代は電話会社、オンラインの設置は政府が負担等

子どもに信頼されるチャイルドラインに！

チャイルドラインのブランドを高め、子どもたちに信頼される場にする。上から目線で情報発信はしない、「これは悪いこと」「こうすべき」などは控えユーモアで伝える。常に子どもを第一に考え、子どもの声に耳を傾けること。子どもや若者が望むなら活動の変化も必要と、ピーターさんからエールを貰った。日本では2012年度発信数82万件、着信率26%、千葉では着信8,627件。一人でも多く子どもの声を聴くために、今年度開設日数や時間数を増やした。子どもの声を受け止める理解者を広め、受け手ボランティアの充実にもさらに力を入れていきたい。

柏市でのいじめ防止のとりくみ

柏市では「柏市児童虐待及びいじめ防止条例」を策定し、いじめ防止に積極的に取り組んでいる。

- ①いじめの状況把握と事実確認・・・年3回の子どもへのいじめ調査。教育委員会担当者による全学校訪問。常時、対面・電話・メールによる教育相談を受ける。
- ②解決のための共通理解・共通対応・・・対策チームを立ち上げ、いじめを受けている子どもに「絶対に守る」と意思表示し、ケアし、安全を確保する。保護者への説明および協力依頼をしながら関係機関とも連携して解決する。
- ③先生の研修・・・基本方針に基き作成した「いじめの問題対策の手引き」を各校の研修で活用。25年度は全職員に配布。

C：特にLINEなど見えにくいネット上でのトラブルやいじめの増加は、学校だけに解決を任せることはできなくて、メディアリテラシーは家庭や地域でもできることはあるし、やらなくてはならないと感じます。

B：・・・どの子にとってもどこであったとしても「いじめはダメ！絶対！」と認識して、子どもの回りにいる者は、子どもから信頼されて相談されるように、よいコミュニケーションを日常的に保つていくことが大切だと感じます。

A：・・・いじめはどの学校のどの子にも起こりうる。いじめられる子、いじめの子、観衆、傍観者という「いじめの四層構造」あり、日々入れ替わり変化している実態がとらえられ、ベースになっている法律ができたことを知らせていきたいです。

D：・・・「子どもの権利条約」を活かした「子ども観」を推進法の基本においてほしいですね。

E：・・・推進法の中で課題と思われることが、与野党の実務者協議の中で検討され、基本方針や付帯決議の中に言葉をくだいて表現されたことはよかったです。次のようなポイントはずいぶん推進法の中で見直し改善してほしいです。

F：・・・基本方針や組織づくり等、学校がやるべきことが多く大丈夫でしょうか。今まで以上に教師の仕事量が増えることが心配です。体制を充実してあげてほしいですね。

G：・・・子どもたちが自主的に行う活動の重視や、子どもたちが自ら集団で問題を解決するからをつけることは、地域の地道な活動を通じてできる部分があると、希望がわきます。また、当事者である子どもたちへメッセージを届けることは不可欠ですね。

H：・・・この法律制定の立法者の一人、小西洋之議員のブログ「いじめは必ず発見される。必ず救われる。」いじめを受けている皆さんへ」は、子どもたちに、むしろ法律を平易な表現でよびかけたメッセージとして、一度ホームページを開いて読んでほしいですね。保護者にもわかりやすいと思います。

I：・・・千葉県議会でも条例の提出を検討していますが、みんなで関心を持ち、パブリックコメントを出していきたいです。

D：・・・「子どもの権利条約」を活かした「子ども観」を推進法の基本においてほしいですね。

E：・・・推進法の中で課題と思われることが、与野党の実務者協議の中で検討され、基本方針や付帯決議の中に言葉をくだいて表現されたことはよかったです。次のようなポイントはずいぶん推進法の中で見直し改善してほしいです。

F：・・・基本方針や組織づくり等、学校がやるべきことが多く大丈夫でしょうか。今まで以上に教師の仕事量が増えることが心配です。体制を充実してあげてほしいですね。

G：・・・子どもたちが自主的に行う活動の重視や、子どもたちが自ら集団で問題を解決するからをつけることは、地域の地道な活動を通じてできる部分があると、希望がわきます。また、当事者である子どもたちへメッセージを届けることは不可欠ですね。

H：・・・この法律制定の立法者の一人、小西洋之議員のブログ「いじめは必ず発見される。必ず救われる。」いじめを受けている皆さんへ」は、子どもたちに、むしろ法律を平易な表現でよびかけたメッセージとして、一度ホームページを開いて読んでほしいですね。保護者にもわかりやすいと思います。

I：・・・千葉県議会でも条例の提出を検討していますが、みんなで関心を持ち、パブリックコメントを出していきたいです。

I：・・・千葉県議会でも条例の提出を検討していますが、みんなで関心を持ち、パブリックコメントを出していきたいです。

J：・・・千葉県議会でも条例の提出を検討していますが、みんなで関心を持ち、パブリックコメントを出していきたいです。

K：・・・千葉県議会でも条例の提出を検討していますが、みんなで関心を持ち、パブリックコメントを出していきたいです。

L：・・・千葉県議会でも条例の提出を検討していますが、みんなで関心を持ち、パブリックコメントを出していきたいです。

M：・・・千葉県議会でも条例の提出を検討していますが、みんなで関心を持ち、パブリックコメントを出していきたいです。

N：・・・千葉県議会でも条例の提出を検討していますが、みんなで関心を持ち、パブリックコメントを出していきたいです。

2013年6月21日成立 9月28日施行

いじめ防止対策推進法を実効あるものに

文部科学省の統計によると、小学校の4年生から中学校3年生までの6年間で、9割の子どもたちがいじめの被害者になり、加害者になっています。いじめを受けた子たちは、自分の存在を全否定されたように苦しみ、命の尊厳そのものに関わることもあります。また心身の健全な成長及び人格の形成への影響は、いじめを受けた子だけでなく、いじめる子へもあり、それぞれへのケアが欠かせません。大津市でのいじめ等今の子どもたちのリアルな状況を元につくられた新しい法律が、絵にかいた餅にならないよう、子どもたちを守り通せるものになるよう、学校や関係機関だけでなく、保護者も地域社会もいじめが起きない地域社会づくりを実現していきましょう。

ポイント

- いじめはどの学校のどの子にも起こりうるものとの認識に立った上で、いじめはあってはならないものとして、いじめを最大限に①予防し、②早期発見し、③適切に対応する。
- 長年にわたる構造的な問題として、①いじめが常在化し、自殺事件など悲惨な繰り返しが起きている ②教師や教育委員会の保身体質（隠ぺい等）がある。

問題解決を妨げる要因とその解決のポイント

① **徹底的な予防**
いじめが起きる原因として、子どもが自分自身の尊厳や存在の大切さと、他者の存在や尊厳の大切さを養うような道徳教育や体験学習の機会がない。個人の心の問題にするのではなく、子どもたちの問題・社会の問題として捉え、いじめが起きにくいようなクラスや学校環境をつくっていく。

② **早期発見**
被害を受けた子どもや、まわりで見ていた子どもが安心して相談して解決するような相互体制が学校の中にある。また、いじめに対して起きている情報、いじめではないかと思える情報を集めて、確認する仕組みがない。先生方がクラスの垣根を越え、子どもたちを守っていく仕組みがない。個々の教員の対応を補うための、学校の組織的な対応の仕組みがない。これらのしくみや組織体制をつくる。

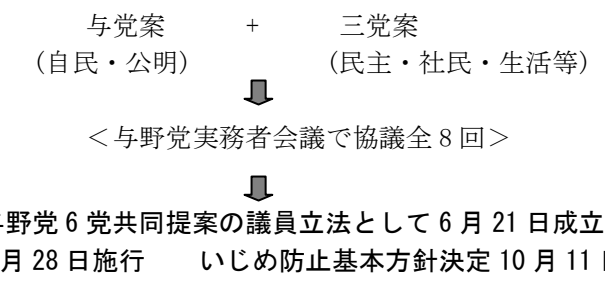
③ **適切な対応**
個々の教師の対応能力の不足と学校の組織的対応の不足。結果、教員の指導能力のせいにされ、結局いじめを放置したり、隠すことが起きている。学校と保護者との連携不足があり、お互いに期待や要請に応えられない。いじめが起きたことのみが批判されるため、教職員や学校の消極的対応を招いている。いじめで傷ついた子どもを適切にケアし、いじめをした子どもも適切な対応で立ち直ってもらう。また、いじめが起きている周りにいた子どもたちについても支援をしていく。

いじめ防止対策推進条例 千葉県自民党県議団2月議会に提出

千葉県教育委員会の調査によると、県内の小・中・高・特別支援学校でのいじめは前年度比の2.8倍で20,687件。スマートフォンなどネットを活用した新たな課題への対応、児童生徒、教師の孤立を防ぐ相談体制の確立などを盛り込む。近くホームページでパブリックコメントを行う。他会派へも賛同を求め、県議会として発議、全会一致の成立をめざす。(12・19付千葉日報より)

制定の経緯

2011年、大津市で中学2年生の男子生徒がいじめで自死した。その後の教育委員会の対応の問題点等が、いじめ問題への社会的関心の高まりとなり、第三者委員会から2013年1月大津調査報告書が出された。これらを機に



いじめの定義

この法律において「いじめ」とは、児童等に対して、当該児童等が在籍する学校に在籍している等当該児童等と一定の人的関係にある他の児童等が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む。）であって、当該行為の対象となった児童等が心身の苦痛を感じているものをいう。（※法律の原文のまま掲載）

- 2 「学校」とは、学校教育法（昭和二十二年法律第二十六号）第一条に規定する学校（幼稚園及び特別支援学校の幼稚部、大学並びに高等専門学校を除く。）をいう。
- 3 この法律において「児童等」とは、学校に在籍する児童又は生徒をいう。
- 4 この法律において「保護者」とは、親権を行う者（親権を行う者のないときは、未成年後見人）をいう。

意義と特色

いじめの防止等のための対策を総合的かつ効果的に推進するため、いじめの防止等のための基本理念を定め、国及び地方公共団体等の責務を明らかにし、いじめの防止等のための対策に関する基本的な方針の策定について定める。

- 意義** 抜本的ないじめ対策が講じられている。いじめ防止＝未然防止＋早期発見＋対処
- 特色** ★国・地方公共団体(県・市町村)・学校は基本方針の策定義務
★全小・中・高校はいじめ対策のための組織を義務付ける。

国
【基本方針】
いじめ対策協議会

地方公共団体
【基本方針】
いじめ問題対策連絡協議会

教育委員会
附属機関(対策の実行化・通報)
重大事態の調査・解決の対応

全小・中・高に
【基本方針】
いじめ対策のための組織

基本方針・・・予防プログラム、早期発見、対策マニュアル作成
組織・・・教師 保護者 地域住民 心理や福祉の専門家等のチーム

「ちばのWA地域づくり基金」(2013年4月設立・公益財団法人)第1期事業指定プログラムに採択された子ども劇場千葉県センターの2事業「病気と向き合う子どもが笑顔になる贈り物事業」「チャイルドライン千葉」が、多くの市民の方々から目標を上回る寄付を頂きました。「ちばのWA地域づくり基金」のHP上、「カンパイチャリティーメニュー」、「チャリティドリンク販売」などからの寄付です。第1期の寄付は3月末までの受付です。

理解者や支援者に拡がり多様性が出てきた！

- ◆市民による寄付をこのような形で集めるためには、取り組んでいる活動をいかにわかりやすい言葉、心に響くメッセージで伝えるかが大切でした。カラー刷りの豊かなパンフレットを県内中に配布し、言葉でわかりやすく伝え、多くの人の眼に触れたことで、今まで出会ったことのない人たちからの寄付がたくさんありました。これまで周りの、よく知っている関係でしか拡げることができなかった寄付者が、「ちばのWA地域づくり基金」のしくみを通じて、新たな層に拡がりました。
- ◆寄付者への感謝の気持ちを伝えるために「サンキューレター」を出しました。寄付してくれた方々といっしょに子どもたちの様子や、この事業での成果や喜びを共有しました。寄付者を単なる資金を提供してくれた方としてとどめるのではなく、当団体への理解者であり応援者であり、大切な参加者として手をつないでいきます。

2013年11月までの実績

「病気と向き合う子どもたちに笑顔のプレゼント」

寄付額：220,156円

国立病院機構千葉東病院(千葉市)と、国立病院機構下志津病院(四街道市)に長期入院している子どもたちに、プロのパフォーマーによる音楽を届けました。

★独立行政法人国立病院機構下志津病院

プログラム名：ナメちゃんのあったかライブ

実施日：2013年10月2日(水) 58人参加

参加者の声

- ・手を上げたり、足を動かして楽しさや嬉しさを表現し保護者や病院スタッフと一緒に歌を口ずさんでいました
- ・歌声と共にあたたかな雰囲気が伝わりました。

★独立行政法人国立病院機構千葉東病院

プログラム名：ナメちゃんのあったかライブ

実施日：2013年10月23日(水) 125人参加

参加者の声

- ・親子で楽しいひと時を過ごせ感謝します。何よりも子どもたちの笑顔と大きな声でいっぱいでしたので大変良かったです。

寄付者の声

子どもたちを応援します。少額ですが頑張ってください。



電話でつながるこころの居場所「チャイルドライン千葉」

寄付額：144,910円

★千葉県内の子どもたちに、ポスター1,440枚、アドカード43,000枚を届けました。

カードを配布すると「もらったのでかけてみました」という声が届きます。できるだけたくさん子どもたちに情報を届けたい！

★子どもたちからの電話を4,350件(月平均720件)受けました。

子どもたちは、携帯やスマホだけでなく言葉のつながりも求め、聴いてほしいと思っています。友だちの事、親の事、学校の事、喧嘩したこと、うれしかったこと・・・電話はいつも途切れることなく鳴っています。

★電話を受ける「受け手ボランティア」の研修を3回(9時間)開きました。

★受け手ボランティアを募集し、新人養成講座を11月から10回開催しています。

電話を受けるボランティアは、子どもたちに真摯に向き合って電話を受けるため、研修を積み重ねています。

カンパイチャリティーキャンペーン

寄付額：38,390円

「ちばのWA地域づくり基金」に賛同した店舗が、提供する「カンパイチャリティーメニュー」を注文すると販売額の一部がチャリティー(募金)になるキャンペーンです。10月1日から11月15日までに千葉市の幕張本郷エリア、千葉中央エリアなどの23店舗が参加・賛同して募金を頂きました。

「チャリティドリンク販売にともなう募金活動」に参加

県内各地で開催されたイベントにチャリティーブースを出展しました。「カムカムドリンク」を一本200円で販売し、うち100円が事業指定プログラム事業に募金される仕組みです。子ども劇場千葉県センターも「ユニバーサル農業フェスタ」に参加、一緒に募金活動を行い、そのうちの一部を頂きました。

総販売数209本 募金総額27,290円のうち一部

ひきつづき、ご支援よろしく申し上げます

■郵便振替先

口座番号：00140-7-570808

口座名義：ちばのWA地域づくり基金寄付口座

通信欄への記載1-Aまたは「笑顔になる贈り物」

■銀行振込先

口座番号：千葉銀行 真砂支店 普通 3600683

口座名義：公益財団法人ちばのWA地域づくり基金 代表理事 関谷昇

※氏名の前に「1-A(お名前)」

■郵便振替先

口座番号：00140-7-570808

口座名義：ちばのWA地域づくり基金寄付口座

通信欄への記載1-Eまたは「チャイルドライン千葉」

■銀行振込先

口座番号：千葉銀行 真砂支店 普通 3600683

口座名義：公益財団法人ちばのWA地域づくり基金 代表理事 関谷昇

※氏名の前に「1-E(お名前)」

千葉初！「子どもシェルター」開設に向けて

NPO法人こどもセンター帆希(ほまれ) 理事長 弁護士 金子重紀



「私たちの社会、子どもたちにとって本当に安心できる社会なのか。」

日ごろ、非行や虐待の問題に取り組んでいると、疑問に感じる事が多くあります。もちろん多くの子どもたちには、安心できる居場所があります。けれども、私たちは、居場所を失ったたくさん子どもたちを目の当たりにしてきました。特に、虐待などで居場所を失った子どもたちの中で、児童福祉法の適用を受けられない18歳以上の子どもたちはどこに行ったらいいのか。あるいは、高校に行っていない15歳以上の子どもたちは、基本的には児童養護施設に措置されることもありません。

私たちは、居場所のない子どもたちに安心して休む場所を、子どもたちが安心して自分の話をできる場所を、子どもたちが寄り添える大人のいる場所を作りたいと思い、「子どもシェルター」を千葉に作ろうと決意しました。

昨年10月末、「子どもシェルター」の運営母体となるNPO法人子どもセンター帆希(ほまれ)の設立総会を開催しました。「帆希(ほまれ)」には、豊かな海に恵まれた千葉県の子どもたちを海を進む帆船に見立て、子どもたちの希望に向けての航海を、帆に力を与える風となって後押ししたいとの私たちの願いが込められています。

現在は千葉市内に定員5〜6名程度の女子シェルターを設立するために準備を進めています。人も物資も資金も、何もかも足りない手探りの中、それでも子どもたちの支援をしたいと熱意を持った弁護士や福祉関係者が力を合わせて頑張っています。子どもたちを支えるためには私たちだけの力では足りません。どうか皆さんの温かいお力添えを頂けますようお願い申し上げます。

なお、平成26年1月25日(土)午後1時30分から千葉大けやき会館でシンポジウムを行います。基調講演には落合恵子さんをお招きしています。どうぞ奮ってご参加下さいませよう重ねてお願い申し上げます。

子どもセンター帆希設立記念シンポジウム

『子どもシェルター』～居場所のない子どもたちへ～

*基調講演「私たちにできること」 落合恵子さん

*パネルディスカッション

「千葉の子どもたちに安心できる居場所を」

日時：2014年1月25日(土)13:30～16:30

会場：千葉大学けやき会館大ホール

参加費：無料/事前申込制：朝日新聞厚生文化事業団

「子どもシェルターシンポ」係

〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2

Tel:03-5540-7446 Fax:03-5565-1643

<http://www.asahi-welfare.or.jp/>

ありがとう！

『病気と向き合う子どもが笑顔になる贈り物事業』

国立病院機構下志津病院 療育指導室長 杉山浩志

私の勤めている国立病院機構下志津病院には、小児慢性特定疾患で長期入院している子どもたち、重症心身障害や筋ジストロフィーなどで、大変長い期間にわたって入院し、当院を生活の場としている方々が数多くいらっしゃいます。

子ども劇場千葉県センターの『病気と向き合う子どもが笑顔になる贈り物事業』にお世話になって、毎年、質の高いパフォーマーの方々に訪問していただくことができ、とても楽しいひとときとなっています。今年度は、小児科病棟には「わくわく工作 作って遊ぼう」を、重症心身障害病棟には「ナメちゃんのあったかライブ」を実施していただきました。どちらも会場が一体となる楽しいひと時でした。会場は笑顔でいっぱいになります。こうした場面を見ていると、私には懐かしく思い出すことがあります。

実は、30年近く前(おやお劇場と言っていたころ)、私も会員としてサークルに参加していました。サークルの会員が事前に集まって手作りで準備し、

私からのメッセージ



みんなで公演を作っていく活動が懐かしく思い出されます。そのノウハウが脈々と引き継がれ、こういった施設訪問活動の作り方にも活かされていると感じています。

当院は「福祉施設の機能を持った病院」ですから、院内でも様々な行事や活動を提供しています。その年間計画や子どもたちの予定・日課と子ども劇場千葉県センターの企画を調整するのは、実は、結構大変なことなのです。始めの頃は私たちも苦労しました。子ども劇場千葉県センターの方にも随分とご苦労をお掛けしたと思います。回を重ねるにつれて、私たちができる範囲を少しずつご理解いただき、毎年毎年、公演実現への提案をし続けて頂いたことに感謝致します。

今後も、私たちのところへ、そして数多くの子どもたちのいる施設・病院へと、訪問公演が続くことを祈っています。

特定非営利活動法人 いんざい子ども劇場

合言葉は『300人で観るウーフ』

劇団風の子『ウーフ』の鑑賞に向けて

『ウーフ』の芋煮会

2013年11月16日(土) 11時～15時

ピザ窯の森(印西市内栗林)

参加者: 子ども30人、大人23人



芋煮会で初めて包丁を使った子も

10月の「ウーフ」のシーフードパーティー”に続き、11月は「ウーフ」の芋煮会”を楽しみました。

メニューは、3斤分の食パンを縦に切ったロングピザ、山形風芋煮、焼き芋です。幼児の親子は、ピザのトッピングを担当です。「ピーマンが食べられる」「ニガテ」なんて声が飛び交い、中には初めて包丁を使う子もいて「僕、初めて包丁を使ったよ!」と嬉しそうな笑顔をみせてくれました。

「男劇場」作のピザ窯は大好きな空間

石窯でピザを焼くのは、子ども劇場のお父さんと青年の集まり「男劇場」です。窯を温め、慣れた手つきでピザを焼いていきます。このピザ窯は、昨年約半年をかけて「男劇場」が造りました。場所は、印西市内の某栗林の一角ですが、栗林の所有者のご好意でお借りしています。「男劇場」と所有者の方とは、“打ち合わせ”と称して、数回飲み会もしていて、仲良し度抜群です。栗林には、ピザ窯の他にツリーデッキ・ターザンロープがあり、子どもだけでなく大人も大好きな空間になっています!

芋煮は、里芋・こんにゃく・牛肉・ごぼうが入った醤油ベースの山形風芋煮です。小学生の親子が担当です。地元の堀りたて里芋を調達。ホクホク里芋のいいこと! お鍋の締めはカレーうどんです。おやつ焼き芋まであって、お腹一杯になりました。

自分らしくいられる居場所っていいね!

食後は、絵本の読み聞かせです。くまの子ウーフの「おかあさんおめでとう」。子どもが自然に集まってきました。

この日は、賛助会員の方の、娘さん家族も参加しました。実は、お子さんが保育園にたまたま不登園をしているそうで、「この場所なら大丈夫かもしれない」と、途中で娘さん家族を迎えに行ったのです。最初は、遠くにレジャーシートを敷き、家族だけでいましたが、段々とみんなの方に近づいて来て、ウーフの絵本の読み聞かせの時には、ひとりで一番前に座っていました。当の賛助会員さん曰く、「この統制感の無さが良い!」(ほめ言葉?)。そして、ピザ窯の森の持つ癒しの空間の素晴らしさをほめてくださいました。

このように、劇場の活動が少しでも誰かの居場所だったり、自分らしくいられる、ホッとできる場であってくれたらと、切に感じたできごとでした。



なぜ“ウーフ”の芋煮会”なのかって?

それは、子ども劇場千葉県センターの「子どもアートステージファン」の助成を受けて、2014年2月23日に、劇団風の子による『ウーフ』の鑑賞を行うからです! 『300人で観るウーフ』を合言葉に、これから色々なワークショップに取り組んでいきます。

(特)いんざい子ども劇場 清宮 絹代記

編集後記



2014年も新たな気持ちでスタートしました。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

昨年末、八千代市より受託している放課後子ども教室(村上北小学校)で村上学童保育所の子どもたちと交流会をしました。13人の子どもたちがやってきて、総勢33名でおもいきり遊びました。体育館では、思い思いに身体を動かして体育館中を駆け回っていました。学童との連携は、まだまだですが、このような機会を積み重ねていきたいと思えます。(棚田純子)